

みずほCustomer Desk Report 2021/08/30号(As of 2021/08/27)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	110.00
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.06	1.1754	129.35	1.3695	0.7238
SYD-NY High	110.26	1.1802	129.73	1.3781	0.7317
SYD-NY Low	109.78	1.1735	129.17	1.3679	0.7222
NY 5:00 PM	109.85	1.1798	129.56	1.3761	0.7310
NY DOW	35,455.80	242.68	日本2年債	-0.1300	1.00bp
NASDAQ	15,129.50	183.69	日本10年債	0.0200	0.00bp
S&P	4,509.37	39.37	米国2年債	0.2180	▲2.36bp
日経平均	27,641.14	▲101.15	米国5年債	0.8003	▲4.97bp
TOPIX	1,928.77	▲6.58	米国10年債	1.3096	▲4.38bp
シカゴ日経先物	27,865.00	210.00	独10年債	-0.4195	▲0.10bp
ロンドンFT	7,148.01	23.03	英10年債	0.5775	▲2.35bp
DAX	15,851.75	58.13	豪10年債	1.2080	2.60bp
ハンセン指数	25,407.89	▲7.80	USDJPY 1M Vol	5.18	▲0.08%
上海総合	3,522.16	20.49	USDJPY 3M Vol	5.43	▲0.05%
NY金	1,819.50	24.30	USDJPY 6M Vol	5.75	▲0.01%
WTI	68.74	1.32	USDJPY 1M 25RR	-0.23	Yen Call Over
CRB指数	219.176	2.81	EURJPY 3M Vol	5.78	▲0.05%
ドルインデックス	92.69	▲0.38	EURJPY 6M Vol	6.10	0.02%

東京	東京時間のドル円は110.06レベルでオープン。アフガニスタンを巡る地政学的リスクの高まりを背景とした米株下落の流れに日経平均も寄り付き安となる中、ドル円は早々に110円を割り込むも、仲値後に110.08レベルまで反発。もっとも、その後はジャクソンホールでのパウエル議長講演を控えた様子見感が強まり110円を挟んだ小幅レンジ展開となり、結局110.00レベルにて海外時間へ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.00レベルでオープン。午後にジャクソンホール会合を控えるなか、同意薄い値動きに終始。110.14レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は110円付近でレンジトレード。ジャクソンホールでのパウエルFRB議長講演を控える中、方向感に欠いた値動きとなり110.14レベルでNYオープン。朝方はジャクソンホール会議前にホスティック・アトランタ連銀総裁やハーカー・フィデルフィア連銀総裁がテーパリング開始に賛成との見方を示したことから110.20付近まで上昇。その後、米7月個人所得や米7月PCEデフレーターが予想を上回るも市場の反応は限定的。その後、110円ちょうど付近まで反落するが、マスター・クリーブランド連銀総裁も9月のテーパリング開始に違和感ないと述べたことから110.26まで反発するなど、神経質な値動きだった。10時開始のパウエル議長講演では年内のテーパリング開始を示唆するも、明確な時期に関して言及しなかったことや、テーパリングは利上げ時期を示すものではないとの見方を示しており、ハト派色の強い内容を受けて、ドル売り・米金利低下で反応。ドル円はその後、110円割り込み109.90付近まで反落。午後は売りの流れが落ち着くも、じり安推移が続く。安値を109.78まで更新し、結局、109.85レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.17台半ばでもみ合い、1.1764レベルでNYオープン。ジャクソンホールの講演後、ドル売りで反応したことから一時1.1802まで上昇。その後も1.1800ちょろを挟んだ狭いレンジで推移し、結局1.1798レベルでクロス。

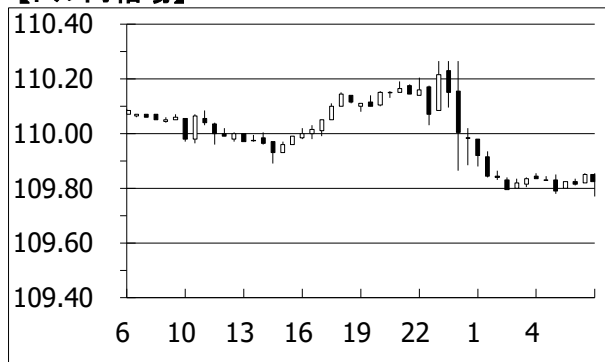
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月27日	08:30	日 東京 CPI/コアCPI/コアコアCPI	8月 -0.4%/0%/-0.1%	-0.3%/-0.1%/-0.2%
	10:30	豪 小売売上高(前月比)	7月 -2.7%	-2.5%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	7月 0.6%	1.0%
	21:30	米 個人所得/支出	7月 1.1%/0.3%	0.3%/0.4%
	21:30	米 PCEデフレーター(前月比/前年比)	7月 0.4%/4.2%	0.4%/4.1%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	8月 70.3	70.8
	23:00	米 パウエルFRB議長 講演	「テーパリング年内開始し得るが利上げ急がず」	

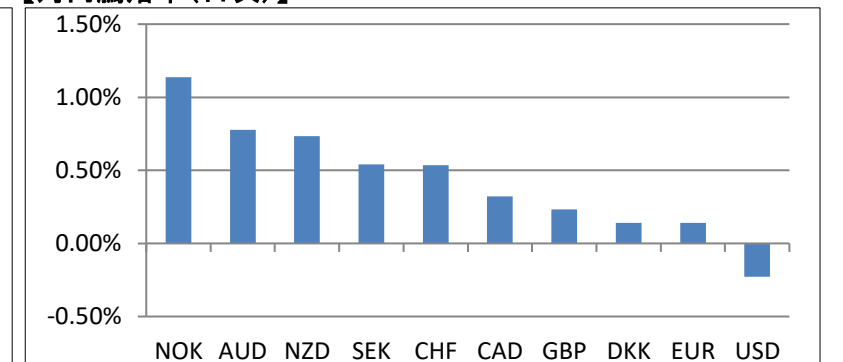
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月30日	18:00	欧 消費者信頼感・確報	8月 -	-5.3
	18:00	欧 信頼感指数 鉱工業/サービス業	8月 13.5/19	14.6/19.3
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.1%/3.9%	0.9%/3.8%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	7月 0.4%	-1.9%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.40-110.20	1.1750-1.1850	129.00-130.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は上昇後、下落する展開。海外時間にFed高官からのテーパリング賛成の発言や、米7月個人所得、米7月PCEデフレーターが予想を上回る結果に110.26まで上昇。注目のジャクソンホールでは、パウエル議長からテーパリングの明確な時期に関する言及がないなどハト派寄りの内容となり、米金利は低下、ドル円は110円を割り込み、その後もじりじりと下落し109.80近辺で推移した。
本日のドル円はレンジ推移を予想。ジャクソンホールでは、年内のテーパリング開始が適切とするも、明確な時期に関する言及がなく慎重な姿勢が示された。係る中、今週金曜日に発表される9月雇用統計への注目が高まっており、本日は特段新規材料がない中、値幅は限定的となるだろう。

■今週のドル/円 見通し

田中	矢野	筒井	加藤	牛島	山岸	尾身	上野	山口	甲斐	小野崎		
ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル		
玉井	原田	上遠野	小林	大谷	大庭	逸見	鈴木	木村	天雲		ブル	ベア
ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア		15	6

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682